

北海道環境宣言

エコアイランド
北海道をめざして

北海道洞爺湖サミットの開催に当たって 北海道洞爺湖サミット道民会議 会長 高橋はるみ



いよいよ本日(3日)間、北海道洞爺湖サミットが開催されます。
豊かな自然環境に恵まれた北海道を舞台に、過去最大となる22カ国の首脳が参加し、地球温暖化問題など世界が直面する重要な課題の解決に向け、熱心な議論が繰り広げられます。

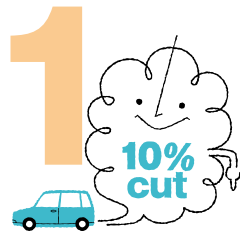
私たちは北海道がサミットの開催地に選ばれたことを誇りに思うとともに、サミットが無事滞りなく開催され、大きな成果を挙げることができるよう、万全を期して受入準備に当たっています。
この間、道民の皆さま、企業・団体の皆さまには、大変多くの御支援、御協力をいただきました。心から感謝申し上げます。
道では、サミットが開催される本年を「環境行動元年」と位置付け、環境と調和する「エコアイランド北海道」をつくりをめざす「北海道環境宣言」を行ったところです。「環境サミット」とも呼ばれる今回のサミットを機に、道民の皆さまの環境に対する意識がさらに高まることを期待されます。

一人一人ができることは小さいと思われながらも、一本の木が豊かな森になるように、一人一人の行動が北海道の未来を大きくみえます。道民の皆さまの思いを一つに、北海道らしい環境にやさしいライフスタイルを実践し、北海道の豊かな自然環境を未来の子どもたちにつかりと引き継いでいきましょう。
2008年夏、北海道が未来の扉になります。

「北海道環境スピリッツ」

「3つの心」を大切に

一人一人が環境にやさしい行動をしていけるように、3つの心「北海道環境スピリッツ」を持って行動しましょう。

みんなでつくろう
エコアイランド北海道さあ、始めよう
環境にやさしい8つの行動

- 1 一人一日10%(1.1kg)の二酸化炭素を減らそう**
- 暖房温度を1℃下げて、電気・ガス・灯油の使用量を減らそう
 - マイカーの利用を控えよう
 - アイドリングストップなどエコドライブを心掛けよう
 - 買い替え時には低公害車や省エネ家電を選ぼう



- 2 オフィスや事業所の省エネ・省資源をすすめよう**
- 冬は暖房温度を下げて、1枚多く羽織ろう(ウォーム・ピズ)
 - 夏は冷房温度を上げて、涼しい服を着よう(クール・ピズ)



- 3 一人30本の植樹運動を実践しよう**
- 植樹活動に参加しよう
 - 自宅の庭やプランターで樹木を育ててみよう

北海道洞爺湖サミット道民会議では、空の玄関・千歳空港周辺におもてなしの花を植えたり、全国ブランドの企業が参加した環境総合展や外国人記者を対象にしたプレスツアー、ガイナイトを開催するなど、官民一体となった取り組みを進めてきました。サミット開催年にあたる今年は、「環境行動元年」。道民一人一人が環境にやさしい行動を進め、北海道をエコアイランドにしていきたいと思います。

環境にやさしい行動が、全道各地で始まっています。あなたは、どんなエコを実践していますか？ はじまっています「エコアイランド北海道」

富良野市 14種24分類のごみ分別

1983年からごみの分別を始めた富良野市。「燃やさない、埋めない」を合い言葉にリサイクルを続けています。2007年度のリサイクル率は91%。6%が焼却され、埋め立て分はたった3%でした。これを支えているのが市民の分別。14種類24分類に分ける取り組みが、習慣として実施されています。



分別しやすく色分けされたごみ袋

帯広市 100年の森、緑のリレー

市民の手で森をつくらうと、1975年から100年計画で進められている「帯広の森」プロジェクト。これまでに植えた木は約23万本、開始から三十数年たった今は森を育て活用する段階に。大人はもちろん小学校5・6年生からなる「森の少年隊」が手入れを行うなど、緑のリレーが続いています。



「森の少年隊」の育樹活動

オホーツク 宿の暖房をセーブして流氷を守ろう

流氷の保護をテーマに、網走支庁とオホーツク観光連盟などが進めている「オホーツクトラスト運動」。冬には52の宿泊施設で、室温21℃を目安に暖房を控えめにする取り組みを実施。観光客も協力しました。この結果、約33万kgのCO2を削減。テニスコート21面分の流氷を守ったことになりました。



宿泊客に理解を求めるパンフレット

浜中町 日本初! 全町でレジ袋有料化

人口約7千人の小さな町が、エコ先進地として注目されています。浜中町は今年4月からスーパーや衣料品店などのレジ袋を有料化。自治体主導の取り組みとしては全国初です。利用客に敬遠されるのでは…と心配する声があったものの、町民の環境意識は高く、マイバッグ持参が定着しています。



店先ではためのぼり